

横井昌明議員



木曽岬町との境界問題を解決してほしいがどうか

問

市の境界について聞く。

- (1) 国土地理院の出した市の面積は、 $48 \cdot 92 \text{ km}^2$ となっている。面積は、地方交付税の算定等に用いられ、大変重要な事項である。

- (2) 市の面積($48 \cdot 18 \text{ km}^2$)と違うが、なぜか。
(2) ゼひ境界問題を解決してほしいがどうか。

- (1) 総務課長
0・74 km²の差は、市と木曽岬町の境界が一部確定していないことが原因である。
(2) 境町付近の約600mが確定しておらず、14年から15年に協議したが、解決していない。

案を示し、開催する予定となっており、今後も木曽岬町の方向性を注視したい。

事業も選択の一つだと考えている。
実施する場合は用地測量など、関係者の協力が必要で、時間がかかることになるので理解してほしい。

白鳥保育所の建て替え計画は

問

白鳥保育所の改築について聞く。

- (1) どんな計画か。
(2) 地震際、液状化が発



25～26年度に建設を計画

答 児童課長

- (1) 24年度から設計、土地購入、造成、25、26年度で建設の計画である。

- (2) 50mまで地質調査の上、支持層までくいを打ち基礎をしつかりつくって建設していく計画である。
(3)隣接した児童クラブを考えることも視野に含め、計画している。

- 2階建ての(法規制範囲内の)10m近い形で、1mほど盛り土し、2階に遊技場を設定することで、避難所になればと考

生する可能性がある。十分研究してほしいがどうか。
(3) 2階を、児童館、児童クラブなどを育て支援施設で計画してほしい。
避難所として活用できる施設にしてほしいがどうか。